

# 愛媛県がん相談支援推進協議会

〔 日 時：平成 26 年 11 月 21 日（金）14:00～  
場 所：愛媛県医師会館 3 階 医師連盟室 〕

## 次 第

1 開 会

2 課長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 題

- (1) 町なかがん患者サロン、患者・家族総合支援センターの活動実績・今後の活動内容の検討について
- (2) 愛媛県がん相談・情報提供支援事業の実施状況について
- (3) 小児がん、就労支援、がん教育について
- (4) その他

5 閉 会

## 愛媛県がん相談支援推進協議会 委員

任期: 26.2.24～28.2.23

役 職 名 等	氏名
がんの子どもを守る会 愛媛支部 代表幹事 (いのうえ小児科 院長)	井上 哲志
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (伊予市健康増進課 主査)	影浦 ひとみ
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (住友別子病院 副院長・がん診療部長)	亀井 治人
愛媛県がん診療連携協議会 相談支援専門部会 (四国がんセンター患者・家族総合支援センター がん看護専門看護師)	菊内 由貴
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (四国がんセンター 副院長)	谷水 正人
愛媛県がん診療連携協議会 相談支援専門部会 部会長 (四国がんセンター 統括診療部長)	野河 孝充
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (愛媛新聞 論説委員)	早瀬 昌美
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会 理事長)	松本 陽子
合 計 8 名	

(五十音順)

平成 26 年度 愛媛県がん相談支援推進協議会

配付資料

頁

- ・ 資料 1 : 愛媛県がん対策推進計画への予算対応状況一覧 (26 年度) … 1
- ・ 資料 2 : 町なかがん患者サロン事業実施概要 … 2
- ・ 資料 3 : 患者・家族総合支援センター事業実施概要 … 5
- ・ 資料 4 : がん相談・情報提供支援事業実施概要 … 16
- ・ 資料 5 : 小児がん … 20
- ・ 資料 6 : 長期療養者就職支援モデル事業実施状況 … 21
- ・ 資料 7 : がん教育推進事業 … 26

## 平成26年度 愛媛県がん対策推進計画への予算対応状況一覧

## I. 分野別目標

分野	平成26年度当初予算の項目(○:事項名 ◆:細事項名)	金額(千円)	地域医療再生基金(平成26年度)	金額(千円)
<b>1. がんの予防</b>				
がん予防に関する正しい知識の普及や喫煙率の低減、栄養・食生活や運動等の生活習慣の改善を図るなど健康づくりに関する支援を行う。	○生活習慣病予防総合支援事業費【健康増進課】 ◆生活習慣病予防推進指導事業(生活習慣病予防協議会の運営等)	1,122		
<b>2. がんの早期発見</b>				
がん検診及び精密検査の受診率の向上に向けて、効果的な普及啓発や事後指導の徹底、検診の実施方法の工夫など、受診促進策を講じる。	○がん対策強化推進費【健康増進課】 ◆がん対策推進員活動促進事業 ○がん対策強化推進費【健康増進課】 ◆がん検診実態把握事業	878 2,084		
<b>3. がんに関する相談支援及び情報提供</b>				
がん患者とその家族の悩みや不安を汲み上げ、患者とその家族にとってより活用しやすい情報提供及び相談支援体制を実現する。	○がん対策強化推進費【医療対策課】 ◆がん相談・情報提供支援事業(院内がん患者サロンへの支援等) ◆がん医療体制整備事業(拠点病院への補助金) ・がん相談支援、情報提供事業	2,000 60,000	○在宅がん医療推進事業費 ◆患者・家族総合支援センターの機能強化 ◆患者サロン事業	32,000 6,500
<b>4. 緩和ケア及び在宅医療の推進</b>				
<b>(1) 緩和ケア</b>				
がんが診断された時から身体的・精神的・社会的苦痛などに対して適切に緩和ケアを受け、苦痛が緩和されるよう、がん診療に携わる医療従事者の知識と技術の獲得や、専門的な緩和ケアの提供体制の整備などを図る。	○がん対策強化推進費【医療対策課】 ◆緩和ケア普及推進事業(緩和ケアセンターの設置等) ◆がん医療体制整備事業(拠点病院への補助金) ・がん医療従事者研修事業	3,494 (60,000)	○在宅がん医療推進事業費 ◆在宅緩和ケア体制構築事業	12,401
<b>(2) 在宅医療</b>				
がん患者が住み慣れた家庭や地域での療養や生活を望めるよう、在宅医療関係機関の拡充と、在宅療養に必要な関係機関の連携体制の整備を図る。	○がん対策強化推進費【医療対策課】 ◆がん医療の地域連携強化事業(コーディネーターの配置等)	14,176	○在宅がん医療推進事業費 ◆在宅緩和ケア体制構築事業 (再掲)	(12,401)
<b>5. 医療機関の機能強化と医療連携体制の整備</b>				
<b>(1) 医療機関の機能強化</b>				
地域にかかわらず等しく質の高いがん医療を受けられるよう、がん診療連携拠点病院等の機能を更に充実させるとともに、放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進を図る。	○がん対策強化推進費【医療対策課】 ◆がん医療体制整備事業(拠点病院への補助金) ・がん診療連携連携拠点病院ネットワーク事業	(60,000)		
<b>(2) 医療連携体制の整備</b>				
切れ目のないがん医療を提供するため、地域連携クリティカルパスの普及や、がん診療連携拠点病院の機能強化等を通じて、医療連携体制の整備を推進する。	○がん対策強化推進費【医療対策課】 ◆がん医療体制整備事業(拠点病院への補助金) ・がん診療連携連携拠点病院ネットワーク事業(再掲)	(60,000)		
<b>6. 医療従事者の育成</b>				
がん医療の向上を図るため、がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成を推進する。	○がん対策強化推進費【医療対策課】 ◆がん医療体制整備事業(拠点病院への補助金) ・がん医療従事者研修事業(再掲) ○看護師等研修事業費【医療対策課】 ◆看護師専門分野(がん)育成強化推進事業(看護師研修)	(60,000) 2,878		
<b>7. がん登録の精度向上</b>				
科学的根拠のあるがん対策を推進するため、基礎データとなるがん登録の精度向上を図る。	○がん対策強化推進費【医療対策課】 ◆がん医療体制整備事業(拠点病院への補助金) ・院内がん登録促進事業 ○がん対策強化推進費【健康増進課】 ◆地域がん登録推進事業(がん情報収集等)	(60,000) 1,648		
<b>8. 小児がん</b>				
小児がん患者とその家族が安心して適切な医療や支援を受けられるような環境の整備を図る。				
<b>9. がんの教育・普及啓発</b>				
健康教育の中でがん教育を推進するとともに、県民が正しい知識、いのちの大切さについて学び、病氣と向き合ううえで必要な情報を得られる機会を提供する。	○がん対策強化推進費【保健体育課】 ◆がんに関する教育総合支援事業費(講演会への専門医の派遣等)	786		
<b>10. がん患者の就労を含めた社会的な問題</b>				
職場における理解の促進、相談支援体制の充実を通じて、がんになっても安心して働き暮らせる社会を構築する。			○在宅がん医療推進事業費 ◆患者・家族総合支援センターの機能強化 (再掲)	(32,000)

※がん医療体制整備事業:補助金総額 60,000千円

## II. 計画を推進するために必要な事項

事項	金額	備考	金額
県は、がん対策推進計画を実効あるものとして総合的に推進するため、がん患者及びその家族、がん医療従事者、学識経験者等で構成する協議の場を設け、毎年、計画の進捗状況の把握に努めるとともに、計画の具体的な推進方法等の協議を行う。(がん対策推進委員会等の設置及び運営)	1,718		
<b>合 計</b>	<b>90,784</b>		<b>50,901</b>

## 町なかがん患者サロン 平成25年度事業実績

## 1 事業概要

事業者名 (NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会)

事業の目的	<p>利便性の高い中心市街地で、病気に関して気軽に相談できる「がん患者サロン」を運営し、がん経験者やその家族などで研修を受けたピアサポーターが対応することにより、現在病気と向き合っている患者や家族の孤独感の軽減や、患者の視点や経験に基づく情報提供体制整備を行うことを目的とする。</p>
事業内容等	<p>[情報提供]          ・開館時間 月曜～金曜、週末は隔週 午前10時～午後4時(事務スタッフ常駐)          ・図書閲覧          ・情報検索のためのパソコンコーナー</p> <p>[相談業務]          ・がん治療経験を持ち研修を修了したピアサポーターが相談や情報提供に応じる          ・医師、看護師による個別相談(予約制 週1回)          ・部位別患者会、勉強会など(月2回程度)          ・がん患者の就労支援</p> <p>[総利用者数]          540人(延べ)</p> <p>[人員体制]          ・ピアサポーター(2名) 週3回          ・医師、看護師(1名ずつ) 隔週で週1回          ・事務スタッフ(1名) 毎日</p>
事業実施スケジュール	<p>一般市民向けシンポジウム(3月16日 いよてつ高島屋 参加者 約150人)          [サロンの普及啓発につながる内容でのシンポジウム]          ～がんと向き合い自分らしく生きる～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基調講演 エッセイスト 岸本葉子さん</li> <li>2. パネルディスカッション              四国がんセンター 青儀健二郎さん              道後プリンスホテル 河内広志さん              愛媛県労働局 永木 徹さん              患者 藤川初美さん</li> <li>3. 県内商工会議所を通じて実施した意識調査の結果を報告</li> </ol>
備考	<p>・新聞広告などを使っての周知          ・がん患者の就労支援に取り組み、サロンの開催、個別のカウンセリング実施、商工会議所を通じての企業の意識調査を実施</p>

# 町なかがん患者サロン 平成26年度事業計画

## 1 事業概要

事業者名 (NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会)

事業の目的	<p>がん患者や家族等が、住み慣れた家庭や地域で安心して療養できるために、同じ立場の人同士で気軽に交流したり、相談したりする環境を整備することを目的とする。</p> <p>拠点病院が集中する松山市の利便性のよい場所に拠点を置き、急性期の治療から在宅へ移行する患者や家族を支援する一方、拠点病院空白地域である南予(大洲)地域でのサロン運営などに取り組む。</p>
事業内容等	<p>1. 松山市内拠点 [情報提供] ・開館時間 月曜～金曜、週末は隔週 午前10時～午後4時 (事務スタッフ常駐) ・図書閲覧やパソコンによる情報検索支援など</p> <p>[相談業務] ・がん治療経験を持ち研修を修了したピアサポーターが相談や情報提供に応じる(週3回程度) ・医師、看護師による個別相談(予約制 週1回) ・部位別患者会、勉強会など(月2回程度)</p> <p>2. 南予(大洲)地域 [相談業務] ・がん治療経験を持ち研修を修了したピアサポーターが相談や情報提供に応じる (2か月に1回程度)</p>
事業実施スケジュール	<p>1. 松山市内拠点 4月～ 平日通常運営 週末、夜間なども特別企画を随時開催 ※特別企画…家族のためのサロン、遺族のためのサロン、勉強会等</p> <p>2. 南予(大洲)地域 7月～ 医療機関等のスペースを利用し、2か月に1回程度サロンを開催 必要に応じて勉強会なども実施</p>
備考	ホームページ、新聞広告などを使っての周知に取り組む

## 町なかサロン 相談者総数

### 平成25年度

年	月	サロン利用			医療相談			電話相談			総数		特別サロン開催	
		本人	家族	知人	本人	家族	知人	本人	家族	知人	総件数	総人数	回数	人数
25年	4月	2	5		5	3		3	4		22	22	1	6
	5月	7	2		4	1		9	2		25	25	1	3
	6月	12	9		2	5		8	3		39	39	4	60
	7月	12	3		3	1		9	1		29	29	7	45
	8月	11	5		8	5		2	1		32	32	3	13
	9月	6	4		3	1		6	1		21	21	6	20
	10月	10	11		1	2		3	4		27	31	4	17
	11月	9	3		4	1		2	1		16	20	2	10
	12月	7	9		4	1		2	2		18	25	1	2
26年	1月	8	6		2	2		3	1		20	22	4	9
	2月	8	3	1	1		1	4	4	2	24	24	4	21
	3月	7	2	1	0	0	0	2	2	0	14	14	4	30
合計		99	62	2	37	22	1	53	26	2	287	304	41	236

### 平成26年度(9月末現在)

年	月	サロン利用			医療相談			電話相談			総数		特別サロン開催	
		本人	家族	知人	本人	家族	知人	本人	家族	知人	総件数	総人数	回数	人数
26年	4月	13	3		5	6		3	4		30	34	4	21
	5月	15	3	1	4	1					23	24	3	17
	6月	13	3		3				1		19	20	5	29
	7月	7	5	1	2			2	4		20	21	5	27
	8月	11	3		2	4		3	3		24	26	4	8
	9月	7	5		4	2		6	4		26	28	4	24
合計		66	22	2	20	13		14	16		142	153	25	126

患者・家族支援推進事業  
平成25年度事業実績

事業実施概要

事業者名( 四国がんセンター )

事業の目的	<p>四国がんセンターは愛媛県がん診療連携拠点病院としての責務を果たし、地域のがん医療の発展に貢献するため「患者・家族総合支援センター」を設立した。「患者・家族総合支援センター」は愛媛県がん対策推進条例が掲げる1) 緩和ケアの充実、2) 在宅医療の推進、3) がん医療の水準向上、4) がん登録の推進に関して活動を行った。平成25年度は「患者・家族総合支援センター」の落成と人員の拡充に伴い、平成24年度に四国がんセンター患者・家族総合支援室として開始した事業を継続、発展させた。県民の生命を尊重する良心にもとづき温かみのある適切ながん対策が実施されるよう(1)がん患者さんと家族の支援、(2)がんの医療介護福祉に携わる人々の支援を行い、がんになっても安心して暮らしていける地域社会の実現をめざしてきた。</p>
事業実施内容等	<p><b>【1】がん患者・家族支援推進事業としてがん患者・家族総合支援センターの設立に向けてソフト・ハード面から調査環境整備を行う</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6月25日の暖だん開設時より、各所に「みんなの声」として意見やアイデアを書いてもらえる投稿ボックスを設置し、頂いた意見やアイデアをイベント、セミナー等の企画に反映させた。</li> <li>愛媛県立図書館との連携のもと、暖だん学びのひろばの書籍の選定、分類、配架についての専門的立場から助言を得て整備出来た。また、利用者から頂いた要望から、愛媛県立図書館の図書借用システムより一般図書についても配置することが出来た。</li> <li>全国の医療者向け研修会に当院調査員を派遣し、がんと生殖、就労支援関連等16案件に対し情報収集を行い、得られた知見に基づき暖だんのフロア整備や企画等を実施した。</li> <li>愛媛県内のがん関連企画を広報するため、がん診療連携協議会のメーリングリスト上に流れた各施設の研修、セミナー等の案内については、患者・家族総合支援センターへ掲載する集約広報システム体制が整備出来た。</li> <li>県民及びがん患者・家族に対する情報発信体制構築として、県内の自治体や医療関係施設へ働きかけ、広報誌やホームページ掲載について協力要請を行い、協働体制の構築が出来た。</li> </ol> <p><b>【2】患者家族支援の事業展開</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>患者家族の意見を基に環境整備を行う。がん以外の読み物の希望があり県立図書館より団体貸し出し図書の利用を行い、また飲み物のサービスを行い、くつろげる空間、雰囲気作りに努めた。</li> <li>ウィッグマンマ展示会企画を実施し昨年度より50名余り多い94名の参加があった。医療者の研修等の機会に暖だんを紹介し利用者の普及拡大を図った。</li> <li>厚生労働省「就職支援モデル事業」に協力し、毎週水曜日はハローワーク松山の就職支援ナビゲータとの相談支援体制を構築した。就労支援が病院で行われることは新しい取り組みであるため県内への普及啓発を強化していく。今年度の相談者は17名であり、そのうちの就職者は10名であった。また、地域の企業関係者に対し、就労支援の取り組みに向く活動を実施し、企業側からは協力的な返答を得られた。</li> <li>がん種や立場等の共通する背景を持つ患者及びその家族のためのサロンとして「憩いのサロン」を整備した。今年度開催のがん種として、乳がん、婦人科がん、大腸がん、胃がんを行った。また、体験型サロンとして、「ふれあい」サロンを整備し、「みんなの声」で要望の多かった「ケア帽子をつくろう」を企画した。</li> <li>昨年度に引き続き、8月夏休みキッズ探検隊を企画実施した。今年度の新規企画として、子どもが企画参加中の時間に、保護者らが交流できる場を暖だんに整備した。</li> <li>年間を通じて患者・家族、医療者向け企画は78件を開催した。</li> </ol> <p><b>【3】地域医療者支援の事業展開</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>年間の地域医療者利用者数は、計40名。今後は、利用者拡大のために、利用時間の延長、土日の開館が課題である。</li> <li>暖だんのウィッグマンマ展示室の整備を行い、愛媛県がん診療連携協議会や研修企画等の機会を通じながら、医療関係者に対して普及啓発活動を随時実施した。県内施設より、自施設でもウィッグマンマ展示に関する資料提供、見学その他の支援の要望があり、随時、資料その他の情報提供を実施した。</li> <li>就労支援体制整備と国内での取り組みについての情報収集活動に重点を置いた。医療関係者及び企業関係者を含む就労支援に携わる人々を対象としたセミナーを開催し討議し、就労支援についての今後の連携体制の構築の基盤作りができた。</li> <li>おれんじの会のピアサポーター派遣事業の利用に際し、ピアサポーター自身がサロンを客観的に振り返り、向上していくために、ピアサポーターのボランティア保険等の整備を行った。また、患者家族総合支援センターホームページ上、県内のサロン情報及びサロンカレンダーコーナーを設置し、各サロンの広報活動の支援体制が整備出来た。</li> <li>がん医療におけるチャイルドケアに関する医療関係者のための教育プログラムとして、「看護に活かすチャイルドケア」を開催した。また、第2回目となる「夏休みキッズ探検隊」では、愛媛県内への普及啓発の目的から、企画者側のオブザーバーとしての医療関係者の受け入れを行った。県内より2名、県外より2名。</li> <li>年間を通じて、医療関係者向け研修会企画は、計25件開催した。</li> <li>患者の終末期看護基礎プログラム研修として日本ホスピス緩和ケア協会及び日本緩和医療学会が普及活動を行っているELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラムについて、愛媛県及び四国では講義を担う指導者の数が少なく未開催という課題があったが、本事業費で、指導者研修の助成を行い、愛媛県看護協会、日本ホスピス緩和ケア協会四国支部、愛媛県がん診療連携協議会の後援を得て企画開催できた。</li> <li>年間を通じて、地域医療関係者に対する研修助成は22件案内し、計13名に対し研修助成を実施した。</li> <li>愛媛県のがん登録を支援する       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 年間で6回の研修を開催。</li> <li>2) がん診療連携推進病院のがん登録担当者に対し、採録実習を行った。</li> <li>3) がん診療連携拠点病院及びがん診療連携推進病院のがん登録担当者の関係が強化され、登録精度のひとつの指標であるDCNが15%に下がった。</li> <li>4) 県下のがん診療連携推進病院6施設への訪問調査を行い、院内がん登録に関する組織図、登録作業場所、登録の流れ、個人情報等の管理等を調査した。その上で、がん登録の現状把握と改善に向けた意見交換を行う。</li> <li>5) H25年8月より、「院内がん登録情報・解析研修会データ利用報告書」をがん診療連携拠点病院から提出してもらい、がん診療連携協議会HP及び関連学会で公開。</li> <li>6) H25/7/27『愛媛県がん情報利用プロジェクト(研究会)』を企画し、地域がん登録・院内がん登録・DPCデータ・がん検診情報・保険情報など様々な情報を統合したがん情報の利用解析の会を開催した。</li> </ol> </li> </ol>



# 在宅がん医療推進事業 平成25年度事業実績

## 1 事業実施概要

事業者名(四国がんセンター)

事業の目的	<p>愛媛県では第2次地域医療再生臨時特例交付金事業により、患者・家族の視点に立ったがん対策の推進を目指し、1) 在宅緩和ケア推進モデル事業、2) “町なか”がん患者サロン運営事業、3) 患者・家族総合支援センター整備事業、4) 緩和ケア病棟整備事業に取り組んできた。本計画では3事業について、患者視点を重視した在宅医療推進とそのための医療者の育成・確保を目的として発展させようとするものである。</p>
事業実施内容等	<p>四国がんセンターでは、平成25年度事業として在宅緩和療養構築整備を中心に取り組んだ。今年度事業は、平成26年度、平成27年度で事業展開をするための準備事業である。事業実施内容は次に示したとおりである。</p> <p>1) 在宅緩和ケア体制構築事業の取り組みについて</p> <p>愛媛県では、今年度より大洲・今治地区に続き八幡浜地区、さらには県内各地区での在宅緩和ケアモデル事業を展開する方向性を示している。そのため、四国がんセンターでは、大洲・今治地区に倣った八幡浜地区の在宅療養構築整備に取り組んだ。八幡浜医師会事務局に牽引役を担ってもらい、来年度より展開する事業の土台作りを進めた。</p> <p>八幡浜地区の医療機関、訪問看護ステーションなどに所属する医師、看護師、事務に集合してもらい、事業実施の準備段階として体制の基盤作りの基礎となる基幹医療機関、連携医療機関、協力医療機関、後方支援医療機関、訪問看護ステーション、そして、これらの医療機関をつなぐ架け橋となるコーディネーターの役割を理解してもらって協力を要請した。また、これら八幡浜地区の事業で下支えとなるよう愛媛県在宅緩和ケア推進協議会委員の協力も依頼した。10月、12月、平成26年3月に在宅療養検討委員会を開催し平成26年度に事業を本格稼働できるように役割を担う医療機関の連携を強固なものとする事が出来た。なお、在宅療養事業に必要な備品等の整備も実施した。</p> <p>2) 医療連携・相談支援・研修機能の強化について</p> <p>四国がんセンターに設立した「患者・家族総合支援センター」を拠点として医療連携・相談支援・研修機能の強化を図り、新たに在宅医療コーディネーターの養成、在宅療養支援診療所・コーディネーターネットワーク化を図るため、行政・保健所との共同体制構築に向けた検討を行い、平成26年度の研修会の計画に組み込みを行った。特に、社会資源や医療資源の少ない南予地域で化学療法、皮膚・排泄、静脈栄養・胃瘻・経腸栄養における生活支援を実演を踏まえた研修会を計画している。</p>

# 事業計画書

(在宅がん医療推進事業)

1 事業概要

事業者名 (四国がんセンター)

<p>事業の目的</p>	<p>四国がんセンターは愛媛県がん診療連携拠点病院としての責務を果たし、地域のがん医療の発展に貢献するため「患者・家族総合支援センター」を設立しました。「患者・家族総合支援センター」は愛媛県がん対策推進条例が掲げる1) 緩和ケアの充実、2) 在宅医療の推進、3) がん医療の水準向上、4) がん登録の推進、に関して活動しております。</p> <p>「患者・家族総合支援センター」は、県民の生命を尊重する良心にもとづき温かみのある適切ながん対策が実施されるよう(1)がん患者さんとその家族を支援します、また(2)がんの医療介護福祉に携わる人々を支援します。それらの活動によりがんになっても安心して暮らしていける地域社会の実現をめざします。</p>
<p>事業内容</p>	<p>【1】 患者・家族総合支援センターの運営について、ソフト・ハード面から整備を行う</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 暖だんの運営時間拡大に向けて取り組む</li> <li>2. 【がん情報収集】がん診療連携拠点病院・がん診療連携推進病院以外からのがん関連企画情報の集約化を促進するための体制を整備する</li> <li>3. 【がん情報発信】愛媛県内のがん患者・家族を支援する人々(病院医療関係者、在宅医療関係者、ヘルパー、教育関係者、保健関係者、各種相談窓口等)に対するがん情報発信体制を拡大する</li> </ol> <p>【2】 患者家族支援の事業展開</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者家族総合支援センター内の患者家族用フロアの運営整備を行う</li> <li>2. 愛媛県内のがんに関する外見関連支援について、愛媛県内の患者家族および一般市民への普及啓発活動を行う</li> <li>3. がんに関する就労支援について愛媛県内の患者家族および一般市民への普及啓発および支援体制を構築する</li> <li>4. 愛媛県内のがんサロンの質向上に努める             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 愛媛県内のピアサポーター育成に貢献する</li> </ol> </li> <li>5. がん患者を家族に持つ子どもの不安や恐怖、緊張を緩和するとともに、家族のコミュニケーションの円滑化を図り、がん患者自身の負担軽減にもつなげることを目的として、がん患者を家族に持つ子どもへの支援を促進させるための企画を行う</li> <li>6. 緩和ケアについて、愛媛県内の患者家族および一般市民への普及啓発活動を行う</li> <li>7. 愛媛県がん診療連携協議会他、愛媛県内の関連機関と協力しながら、愛媛県内の患者家族および一般市民への普及啓発が必要ながん関連の企画を行う</li> </ol> <p>【3】 地域医療者支援の事業展開</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者家族総合支援センター内の地域医療関係者用フロアの運営整備を行う</li> <li>2. 愛媛県内のがんに関する外見関連支援について、愛媛県内の医療関係者への普及啓発活動を行う</li> <li>3. がんに関する就労支援について愛媛県内の医療関係者への普及啓発および支援体制を構築する</li> <li>4. 愛媛県内のがんサロンの質向上に努める</li> </ol>

<p>事業内容</p>	<p>1) 愛媛県内のピアサポーター育成に貢献する</p> <p>5. がん患者を家族に持つ子どもの不安や恐怖、緊張を緩和するとともに、家族のコミュニケーションの円滑化を図り、がん患者自身の負担軽減にもつなげることを目的として、がん患者を家族に持つ子どもへの支援を促進させるための企画を行う</p> <p>6. がんに関連するセクシャリティについて、愛媛県内の医療関係者への普及啓発活動を行う</p> <p>7. 緩和ケアについて、愛媛県内の医療関係者への普及啓発活動を行う</p> <p>8. 愛媛県がん診療連携協議会他、愛媛県内の関連機関と協力しながら、愛媛県内の医療関係者への普及啓発が必要ながん関連の企画を行う</p> <p>9. 在宅緩和ケア連携コーディネーター育成研修プログラムを構築する</p> <p>10. 愛媛県のがん登録を支援する</p> <p>1) 医療に関わる様々な職種の診療情報への理解を深める研修会を行う。</p> <p>2) がん登録精度向上のため、がん登録への理解を深める研修会を行う。</p>
<p>事業実施 スケジュール</p>	<p>詳細は別紙添付</p>

番号	企画名	対象	区分	企画区分	日付	曜日	時間	目的
1	5西緩和ケア病棟季節の催し企画 『お花見会』	患者・家族	協力	イベント	2014/4/8	水	13:30～15:00	緩和ケア病棟入院中の患者・家族に、季節感のある癒しの時間を提供する
2	ストレスマネジメントセミナー① からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/4/10	木	11:00～11:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところを和らげるストレスマネジメントを学ぶ。
3	がんとお薬シリーズ① 排便コントロール ～下痢・便秘のときのお薬の使い方～	患者・家族	主催	セミナー	2014/4/11	金	13:30～14:15	がん治療や症状出現時に処方される薬に関する情報提供を行い、患者や家族が抱える療養上の不安や疑問を解決するための一助になること
4	平成26年度 第1回肝臓病教室のお知らせ ～テーマ: B型肝炎～	患者・家族、 医療関係者	協力	セミナー	2014/4/15	火	14:00～15:30	慢性肝疾患を抱える患者・家族及び肝臓病に関心のある方に対して、肝臓病に関する情報提供を行うこと
5	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/4/18	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
6	ひまわりサロン①	患者・家族	主催	イベント	2014/4/17	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会的な苦痛緩和を図ること
7	ふれあいサロン① 歌声ひろば	患者・家族	主催	イベント	2014/4/18	金	14:00～15:00	ふれあいサロンでさまざまなイベントを企画し、がん患者や家族が心を通わせ、笑い楽しみ、新たな勇気や心の潤いを持っていくよう、思いを込めて開催する。
8	生活に役立つがんのリハビリ① 手術を受ける方のための手術前リハビリテーション	患者・家族	主催	セミナー	2014/4/22	火	13:00～14:00	最近注目されている「がんのリハビリテーション」について、その目的から、症例に合わせた具体的なリハビリ方法までを、実際に患者指導に携わっている専門家から紹介し、理解を深める。
9	ウィッグ & マンマ製品展示会①	患者・家族、 医療関係者	主催	イベント	2014/4/23-24	水・木	23日 12:00～16:00 24日 10:00～14:00	がん患者・家族・医療関係者に、ウィッグ・マンマ製品の展示と試着を通して、治療や療養に必要な情報提供・生活支援を行うことを目的とする。
10	市民公開講座① がんってなあに? ～きちんと学ぼう がんの基本～	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/4/24	木	13:30～14:30	がんの基本的知識である、検査から診断・再発予防に至るまでをがん看護専門看護師の視点から、情報提供を行う。
11	MSWに聞こう! がんとお金のこと① 高額療養費	患者・家族	主催	セミナー	2014/4/28	月	11:00～11:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
12	憩いのサロン① 乳がん患者さんと家族のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2014/4/30	水	13:30～15:00 (レクチャー20分、語り合い1時間)	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、専門家から生活に役立つレクチャーを受けるとともに、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
13	がんと暮らし① 抗がん剤治療中の頭皮ケア	患者・家族	主催	セミナー	2014/5/2	金	11:00～12:00	脱毛開始から治療中の頭皮ケアおよび治療中のシャンプーの選び方など、生活に役立つ情報の提供を行い、療養における不安軽減につなげる。
14	ふれあいサロン② 笑いヨガ～笑うヨガには福来たる～	患者・家族	主催	イベント	2014/5/12	月	10:00～11:00	日々、ストレスを多く抱えるがん患者とその家族に対して、気楽に楽しめる笑いヨガを取り入れたストレスマネジメント法について提案する。
15	ふれあいサロン③ フラワーセラピー教室	患者・家族	主催	イベント	2014/5/13	火	10:00～11:00	花をつかった芸術療法であるフラワーハートセラピー。花を自由にアレンジすることで、心身の状態を整える効果を期待する。
16	市民公開講座② 予防ははたして可能? 胃がんの検査と診断について	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/5/13	火	14:00～15:00	胃がんの検査と診断に関する情報提供を行い、知識を深める。がんの発生原因から予防の可能性をさぐる。
17	ストレスマネジメントセミナー② からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/5/14	水	14:00～14:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところを和らげるストレスマネジメントを学ぶ。
18	ひまわりサロン②	患者・家族	主催	イベント	2014/5/15	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期的な苦痛緩和を図ることを目的とする。
19	第1回クリニカルバス研修 ～クリニカルバスの基礎～	医療関係者	協力	研修	2014/5/15	木	18:00～19:30	バスの基礎的な概念を学習し、バスでのがん医療を推進するための研修とする。バス認定申請に必要な点数が取得できる。
20	がんと暮らし② 抗がん剤治療中の皮膚トラブルとその対処について	患者・家族	主催	セミナー	2014/5/16	金	11:00～12:00	近年増えている化学療法における皮膚トラブルについて、発生機序からケア方法まで、専門家の立場から分かりやすく紹介し、効果的なセルフケア行動につなげる。
103	[在宅緩和ケア向上研修会] ～がんに対する理解とがん緩和ケアの質の向上をめざして～	医療関係者	主催	セミナー	2014/5/17	土	13:30～16:00	がんの連携に関する理解を深め、拠点病院を中心とした療養支援の充実を図る
21	家族性腫瘍セミナー: がんと遺伝のこと① 家族歴から見える遺伝するがんとは	患者・家族	主催	セミナー	2014/5/19	月	14:00～15:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
22	MSWに聞こう! がんとお金のこと② 限度額認定証	患者・家族	主催	セミナー	2014/5/20	火	11:00～11:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
23	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/5/21	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
24	市民公開講座③ グリーフケア ～大切な人を亡くしたあなたへ～	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/5/22	木	14:00～15:00	大切な人との死別によってもたらされる悲嘆(グリーフ)をどのように受け止めていけばいいのか、文学、映画、絵画などを紹介しながら考える。
25	アピアランスケア① 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2014/5/23	金	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる!」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。

番号	企画名	対象	区分	企画区分	日付	曜日	時間	目的
26	就労相談支援スキルアップセミナー ～治療と職業生活の両立に向けて～	医療関係者	主催	研修	2014/5/24	土	10:00～18:30	がん患者への就労支援を行うにあたり、必要な知識や支援のポイントをロールプレイなどによって学ぶ。
27	生活に役立つがんのリハビリ② 呼吸リハビリテーション	患者・家族	主催	セミナー	2014/5/29	木	13:00～14:00	最近注目されている「がんのリハビリテーション」について、その目的から、症例に合わせた具体的なリハビリ方法まで、実際に患者指導に携わっている専門家から紹介し、理解を深める。
28	憩いのサロン② 放射線治療中の患者さんと家族のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2014/5/30	金	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、専門家から生活に役立つレクチャーを受けるとともに、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
29	【在宅緩和ケアセミナー】 化学療法における生活支援 ①治療による皮膚トラブルとその対処法 ②内服管理の工夫	医療関係者	主催	研修	2014/5/31	土	14:00～16:30	愛知県における在宅緩和ケアの支援体制の確立を目的とする。特に、今年度は在宅緩和ケアの実践に携わるスタッフの実践的スキルアップを目指す。
30	生活に役立つがんのリハビリ③ 嚥下(食べ物を飲み込むための)リハビリテーション	患者・家族	主催	セミナー	2014/6/11	水	13:00～14:00	最近注目されている「がんのリハビリテーション」について、その目的から、症例に合わせた具体的なリハビリ方法まで、実際に患者指導に携わっている専門家から紹介し、理解を深める。
31	ストレスマネジメントセミナー③ からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/6/12	木	11:00～11:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところをやさしいストレスマネジメントを学ぶ。
32	MSWに聞こう！ がんとお金のこと③ 傷病手当金	患者・家族	主催	セミナー	2014/6/13	金	11:00～11:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介します。患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
33	食事相談&試食会 ～毎日のお食事を楽しむために～	患者・家族	協力	イベント	2014/6/17	火	11:00～12:30	当院で提供している副作用対策食や料理レシピの紹介、栄養相談を通して、がん患者さんやご家族の辛さや不安を少しでも和らげることを目的とする。
34	ふれあいサロン④ ケア帽子をつくらう会	患者・家族	主催	イベント	2014/6/18	水	13:30～15:00	ふれあいサロンでさまざまなイベントを企画し、がん患者や家族が心を通わせ、笑い楽しみ、新たな勇気や心の置きを持っていけるよう、思いを込めて開催する。
35	環だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/6/18	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれあメンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
36	ひまわりサロン③	患者・家族	主催	イベント	2014/6/19	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期的な苦痛緩和を図ることを目的とする。
37	がんとお薬シリーズ② 眠れないとき、不安なときのお薬の使い方と気を付けること	患者・家族	主催	セミナー	2014/6/20	金	13:30～14:15	がん治療や症状出現時に処方される薬に関する情報提供を行い、患者や家族が抱える療養上の不安や疑問を解決するための一助になること
38	アピアランスケア② 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2014/6/23	月	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
39	家族性腫瘍セミナー：がんと遺伝のこと② 遺伝するがんを調べる遺伝子検査とは	患者・家族	主催	セミナー	2014/6/24	火	14:00～15:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
40	市民公開講座④ ～がんとともに生きる 家族とともに生きる～ 「親ががん患者である子どものこととその支援」	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/6/26	木	13:30～15:30	がんの診断、治療はそれだけでも大きなストレスとなりますが、患者さんにお子さんがいらっしゃる場合、その負担はより大きくなると思われます。また、子どもにとっても、普段とは違った親の様子に、心を痛めているかもしれません。そこで、これまでの国内外の研究結果を踏まえ、2011年から始まった四国がんセンターチャイルドケアプロジェクトを紹介しながら、がん患者・家族全体のサポートのあり方を考えていきたいと思います。
41	憩いのサロン③ ナイトサロン ～働く患者さんと家族のためのサロン～	患者・家族	主催	イベント	2014/6/27	金	18:30～20:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。今回は、就労中の患者も参加できるように、はじめて夜のサロンを開催する。
42	社会保険労務士・ソーシャルワーカーのためのがん経験者就労支援セミナー ～治療と職業生活の両立に向けて～	医療関係者	主催	研修	2014/6/28	土	10:00～16:30	「がんと就労」に関わる相談は、医学的な知識や心理的な知識に加えて労働法や職場環境の違い(雇用形態、就業規則、規模、職場の理解など)に関する知識や理解が不可欠であり、社会保険労務士やソーシャルワーカーなどの役割が重要視される。今回、社会保険労務士やソーシャルワーカーを対象に、がん患者への就労支援を行うにあたり、必要な知識や支援のポイントをロールプレイなどによって学ぶ。
43	がん患者の就労支援 ～四国がんセンターの取り組みについて～	医療関係者	主催	セミナー	2014/7/4	金	16:00～19:30	
44	第二回メディカルスタッフのためのカルテの読み方講座	医療関係者	主催	研修	2014/7/5	土	10:00～16:30	病理診断報告書、放射線診断報告書、看護記録の意義と理解のこつを学ぶこと、またカルテを読む側の実際の疑問に答えることで相互理解を深めることを目的とする。
45	がんと暮らし③ 化学療法中の食事の工夫～環だんクッキング～	患者・家族	主催	セミナー	2014/7/6	火	14:00～15:00	化学療法に伴う食欲不振、倦怠感などによる食に関する行動減退に対して、栄養士が自宅にある材料で簡単にできる調理方法やレシピの紹介を行い、療養中の患者・家族の食事に関する不安軽減を図る。
46	緩和ケアセミナー がん患者のリハビリテーション	医療関係者	協力	研修	2014/7/6	火	18:00～19:30	がん患者に対するサポート型ケアの重要な1つであるリハビリテーションについて、その必要性と理解を深めること。
47	5西緩和ケア病棟季節の催し企画 『七夕会』	患者・家族	協力	イベント	2014/7/9	水	13:30～15:00	緩和ケア病棟入院中の患者・家族に、季節感のある癒しの時間を提供する
48	ストレスマネジメントセミナー④ からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/7/9	水	14:00～14:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところをやさしいストレスマネジメントを学ぶ。
49	平成26年度 第2回肝臓病教室のお知らせ ～テーマ：肝細胞がん～	患者・家族、 医療関係者	協力	セミナー	2014/7/10	木	14:00～15:30	慢性肝疾患を抱える患者・家族及び肝臓病に関心のある方に対して、肝臓病に関する情報提供を行うことを目的とする。
50	がん暮らし④ ウィッグのお手入れ方法について	患者・家族	主催	セミナー	2014/7/11	金	13:30～14:30	ウィッグのお手入れ方法のポイントを具体的にわかりやすく実演を含めて行い、正しいウィッグ管理方法を習得してもらおう。
51	ピアサポート研修	患者・家族	協力	セミナー	2014/7/12-13	土・日		がんを体験した人やその家族が、体験を共有し共に考えることで同じ立場の方を支援するピアサポーターの要請を目的とした研修
52	【在宅緩和ケアセミナー】 食事と栄養における生活支援 ①静脈栄養管理のポイント ②経管栄養管理のポイント	医療関係者	主催	研修	2014/7/12	土	14:00～16:30	愛知県における在宅緩和ケアの支援体制の確立を目的とする。特に、今年度は在宅緩和ケアの実践に携わるスタッフの実践的スキルアップを目指す。

番号	企画名	対象	区分	企画区分	日付	曜日	時間	目的
53	アピアランスケア③ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2014/7/14	月	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前中後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
54	ふれあいサロン⑤ 笑いヨガ～笑うヨガには福来たる～	患者・家族	主催	イベント	2014/7/15	火	13:00～14:00	日々、ストレスを多く抱えるがん患者とその家族に対して、気楽に楽しめる笑いヨガを取り入れたストレスマネジメント法について提案する。
55	MSWIに聞こう！がんとお金のこと④ 医療費控除	患者・家族	主催	セミナー	2014/7/16	水	11:00～11:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
56	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/7/16	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
57	ひまわりサロン④	患者・家族	主催	イベント	2014/7/17	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会的な苦痛緩和を図ることを目的とする。
58	ふれあいサロン⑥ 楽しい!書道教室	患者・家族	主催	イベント	2014/7/18	金	13:30～15:00	ふれあいサロンでさまざまなイベントを企画し、がん患者や家族が心を癒わせ、笑い楽しみ、新たな勇気や心の潤いを持っていくよう、思いを込めて開催する。
59	憩いのサロン④ オストメイトと家族のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2014/7/22	火	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、専門家から生活に役立つレクチャーを受けることと、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
60	市民公開講座⑤ 検診からはじまる健康づくり ～大きな病気になる前に今できること～	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/7/24	木	13:30～15:30	がんの予防・早期発見のための検診や人間ドックの必要性について、上手な検診の受け方から自分でできる対応策までをご紹介します。
61	小学生対象：病院体験企画 キッズサマースクール (一般の小学3～6年生)	患者・家族	主催	イベント	2014/7/25	金	13:00～15:00	体験教育の一環として、小学生を対象にがん医療の現場を見学・体験し、がん患者や家族を支えるスタッフや環境を知ってもらうことを目的とする。
103	【在宅緩和ケア向上研修会】 ～がんに対する理解とがん緩和ケアの質の向上をめざして～	医療関係者	主催	セミナー	2014/7/26	土	13:30～16:00	がんの痛みに関する理解を深め、拠点病院を中心とした療養支援の充実を図る
62	生活に役立つがんのリハビリ④ 乳がん術後のリハビリテーション	患者・家族	主催	セミナー	2014/7/28	月	13:00～14:00	最近注目されている「がんのリハビリテーション」について、その目的から、症例に合わせた具体的なリハビリ方法までを、実際に患者指導に携わっている専門家から紹介し、理解を深める。
63	家族性腫瘍セミナー：がんと遺伝のこと③ 各論1：乳がんと家族性腫瘍について	患者・家族	主催	セミナー	2014/7/29	火	14:00～15:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
64	チャイルドケアプロジェクト Child Care Project 夏休みキッズ探検隊 (小学1～2年生:定員9名)	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/7	木	13:00～15:30	愛媛県では、がん患者の治療、療養が円滑に行われるために、子どもを含めた総合的支援に取り組んでいます。 このイベントは、親ががん患者である子どもが、同じ立場の仲間と出会うこと、がんに対する理解を深めること、医療関係者との関わりを持つことなどを通して、病院や病室に対する怖さや不安を和らげ、さらには家族内のコミュニケーションの促進や、子どもが本来持っている困難を跳ね返す力を高めることを目的としています。
65	憩いのサロン⑤ 子育て世代(夏休みキッズ探検隊)	患者・家族	主催	イベント	2014/8/7	木	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
66	チャイルドケアプロジェクト Child Care Project 夏休みキッズ探検隊 (小学3～6年生:定員12名)	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/8	金	10:30～15:30	愛媛県では、がん患者の治療、療養が円滑に行われるために、子どもを含めた総合的支援に取り組んでいます。 このイベントは、親ががん患者である子どもが、同じ立場の仲間と出会うこと、がんに対する理解を深めること、医療関係者との関わりを持つことなどを通して、病院や病室に対する怖さや不安を和らげ、さらには家族内のコミュニケーションの促進や、子どもが本来持っている困難を跳ね返す力を高めることを目的としています。
67	憩いのサロン⑥ 子育て世代(夏休みキッズ探検隊)	患者・家族	主催	イベント	2014/8/8	金	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
68	第8回家族性腫瘍セミナー	医療関係者	協力	セミナー	2014/8/8	金	18:30～20:30	遺伝性腫瘍・家族性腫瘍の診療に対する認識は高まりつつあるが、臨床現場において実践されている医療者はまだ少なく、それらについて学ぶ機会は限られているのが現状である。 そこで本セミナーを通して、院内外の医療関係者が、遺伝性腫瘍・家族性腫瘍の診療の実際と意義を理解することを目的とし、 遺伝的にがん発症リスクの高いと思われる患者およびその家族に適切な情報を届けられることを目指す。
69	がんと性に関するセミナー	医療関係者	主催	研修	2014/8/9	土	10:00～17:00	がん治療を受ける女性のセクシュアリティに焦点を当て、講義とロールプレイから、がん患者の性的側面をサポートするための基本技法を学ぶ。
70	ふれあいサロン⑦ アロマテラピー教室	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/11	月	14:00～15:00	リラクゼーションやストレスケア、美容に健康維持に幅広く活用されているアロマテラピー。普段とは違った香りと空間で、楽しいひとときを過ごす。
71	アピアランスケア④ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/12	火	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前中後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
72	MSWIに聞こう！がんとお金のこと⑤ 身体障害者手帳	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/13	水	11:00～11:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
73	ストレスマネジメントセミナー⑤ からだどころを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/14	木	11:00～11:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだどころを和らげるストレスマネジメントを学ぶ。
74	ふれあいサロン⑧ タクティールケア	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/19	火	13:00～14:00	タクティールケアは、肌と肌のコミュニケーションを通して、相手の不安な感情を取り除いたり、痛みを和らげる効果がある。また、ケアを受ける人だけでなく、行う人も穏やかで落ち着いた気持ちになれるのが特徴である。がん患者と家族のコミュニケーションの促進とともに、家族のストレスマネジメントの一環として開催する。

番号	企画名	対象	区分	企画区分	日付	曜日	時間	目的
75	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/8/20	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラクゼーションできる時間を提供する。
76	ひまわりサロン⑤	患者・家族	主催	イベント	2014/8/21	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期的な苦痛緩和を図ることを目的とする。
77	がんと暮らし⑤ 楽しい！メイク教室	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/22	金	10:00～12:00	治療によって肌色やくすみ等でメイク方法に悩んでいる患者に対して、楽しくメイク方法を学び、きれいになることで生きる喜びにつながるような時間を提供する。
78	がんとお薬シリーズ③ 痛みの評価とオピオイドの使い方	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/26	火	13:30～14:15	がん治療や症状出現時に処方される薬に関する情報提供を行い、患者や家族が抱える療養上の不安や疑問を解決するための一助になること
79	家族性腫瘍セミナー：がんと遺伝のこと④ 各論2：婦人科がんと家族性腫瘍について	患者・家族	主催	セミナー	2014/8/27	水	14:00～15:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
80	市民公開講座⑥ これで安心 検査結果の読み方講座 ～“自分”をもっと知るために～	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/8/28	木	13:30～15:30	検査はするけど、結果が分からない!? 職場や病院でよく受ける、血液・レントゲン/CT・超音波検査の結果の見方を分かりやすく説明します。
81	がんと暮らし⑥ リンパ浮腫ケア、腕の予防とケアについて	患者・家族	主催	セミナー	2014/9/2	火	13:30～14:30	
82	家族性腫瘍セミナー：がんと遺伝のこと⑤ 各論3：大腸がんと家族性腫瘍について	患者・家族	主催	セミナー	2014/9/9	火	14:00～15:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
83	ストレスマネジメントセミナー⑥ からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/9/10	水	14:00～14:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところをやさしいストレスマネジメントを学ぶ。
84	がんと暮らし⑦ キレイは指先から！ネイルケア体験教室	患者・家族	主催	セミナー	2014/9/11	木	10:00～12:00	
85	ふれあいサロン⑨ 笑いヨガ～笑いヨガには指先から～	患者・家族	主催	イベント	2014/9/17	水	10:00～11:00	日々、ストレスを多く抱えるがん患者とその家族に対して、気楽に楽しめる笑いヨガを取り入れたストレスマネジメント法について提案する。
86	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/9/17	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラクゼーションできる時間を提供する。
87	ひまわりサロン⑥	患者・家族	主催	イベント	2014/9/18	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期的な苦痛緩和を図ることを目的とする。
88	MSWに聞こう！がんとお金のこと⑥ 障害年金	患者・家族	主催	セミナー	2014/9/19	金	11:00～11:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
89	アピランスケア⑤ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2014/9/24	水	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
90	胃がん患者・家族のための食事相談&試食会 ～毎日のお食事を楽しむために～	患者・家族	協力	イベント	2014/9/5or12		11:00～12:30	当院で提供している副作用対策食や料理レシピの紹介、栄養相談を通じて、がん患者さんやご家族の辛さや不安を少しでも和らげることを目的とする。
91	市民公開講座⑦ 胃がんの治療について ①外科的治療 ②内科的治療	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/9/5or12		13:00～14:30	胃がんの治療について、外科的治療・内科的治療の2つの視点から情報提供を行い、知識を深める。
92	ふれあいサロン⑩ 歌声ひろば	患者・家族	主催	イベント	2014/9/18	木	10:30～11:30	花をつかった芸術療法であるフラワーハートセラピー。花を自由にアレンジすることで、心身の状態を整える効果を期待する。
93	親いのサロン⑦ 抗がん剤治療中の患者さんと家族のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2014/9/26	金	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、専門家から生活に役立つレクチャーを受けるとともに、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
94	第3回緩和ケアフォローアップ研修会	医療関係者	主催	研修	2014/9/27	土	9:00～17:00	がん診療に携わる医師の緩和ケアについて、基本的な知識を習得することの継続性を確保し、治療の初期段階から緩和ケアの提供が継続して行われるようにすることを目的とする
95	生活に役立つがんのリハビリ⑤ 手術を受ける方のための手術前リハビリテーション	患者・家族	主催	セミナー	2014/9/30	火	13:00～14:00	最近注目されている「がんのリハビリテーション」について、その目的から、症例に合わせた具体的なリハビリ方法までを、実際に患者指導に携わっている専門家から紹介し、理解を深める。
96	がん登録に関する研修会 (タイトル未定)	医療関係者	主催	研修			10:00～17:00	・院内がん登録実務者初級研修会に参加した者が5大がんの復習をする。 ・いろいろな事情で院内がん登録実務者初級研修会には参加出来なかったが、院内がん登録に関する知識を身につけたい者に機会を提供する。 ・地域がん登録に腫瘍登録票を送るにあたってがん登録の知識が必要であるが、その機会がない者などに院内がん登録の基礎を提示する。 院内がん登録と地域がん登録は目的や一部項目解釈が違うが、地域がん登録の講習会がないのでこれを『がん登録一般』について学ぶ。
97	グリーンケア	医療関係者	主催	セミナー	2014/9/			
98	ウィッグ&マンマ製品展示会②	患者・家族、 医療関係者	主催	イベント	2014/10/1-2	水・木	1日12:00～16:00 2日10:00～14:00	がん患者・家族・医療関係者に、ウィッグ・マンマ製品の展示と試着を通して、治療や療養に必要な情報提供・生活支援を行うことを目的とする。
99	がんと暮らし③ 手術後の傷(瘢痕形成予防)について	患者・家族	主催	セミナー	2014/10/7	火	13:30～14:30	
100	5西緩和ケア病棟季節の催し企画 「お月見会」	患者・家族	協力	イベント	2014/10/8	水	13:30～15:00	緩和ケア病棟入院中の患者・家族に、季節感のある癒しの時間を提供する
101	ストレスマネジメントセミナー⑦ からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/10/9	木	11:00～11:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところをやさしいストレスマネジメントを学ぶ。
102	MSWに聞こう！がんとお金のこと⑦ 高額療養費	患者・家族	主催	セミナー	2014/10/10	金	14:00～14:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
103	【在宅緩和ケアセミナー】 感染予防における生活支援 ①インフルエンザ ②感染性胃腸炎 ③薬剤耐性保菌者への対応	医療関係者	主催	セミナー	2014/10/11	土	14:00～16:30	愛媛県における在宅緩和ケアの支援体制の確立を目的とする。 特に、今年度は在宅緩和ケアの実践に携わるスタッフの実践的スキルアップを目指す。

番号	企画名	対象	区分	企画区分	日付	曜日	時間	目的
104	ふれあいサロン⑪ ケア帽子をつくらう会	患者・家族	主催	イベント	2014/10/15	水	13:30～15:00	ふれあいサロンでさまざまなイベントを企画し、がん患者や家族が心を通わせ、笑い楽しみ、新たな勇気や心の潤いを持っていけるよう、思いを込めて開催する。
105	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/10/16	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
106	ひまわりサロン⑦	患者・家族	主催	イベント	2014/10/16	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期的苦痛緩和を図ることを目的とする。
107	第2回クリニカルパス研修 ～クリニカルパスの運用～	医療関係者	主催	研修	2014/10/16	木	18:00～19:30	パスの基礎的な概念を学習し、パスでのがん医療を推進するための研修とする。パス認定申請に必要な点数が取得できる。
108	がんとお薬シリーズ④ ステロイドを知ろう！～ がん治療におけるステロイド薬の使い方～ ①化学療法 ②緩和ケア	患者・家族	主催	セミナー	2014/10/21	火	13:30～14:15	がん治療や症状出現時に処方される薬に関する情報提供を行い、患者や家族が抱える療養上の不安や疑問を解決するための一助になること
109	市民公開講座⑧ 乳がんとわたし ～みんなに教えてあげたい、乳がんのこと～ ①乳がんの診断と治療について ②乳房再建について ③乳がんのリハビリテーションについて	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/10/23	木	13:30～15:30	「こんな症状があったら専門医へ！」といった触視診のポイントから模型を使った乳房のしこり体験、乳がん検診から乳房再建まで、知って得する乳がんに関する情報をお伝えします。
110	憩いのサロン⑩ ナイトサロン ～働く患者さんと家族のためのサロン～	患者・家族	主催	イベント	2014/10/24	金	18:30～20:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。就労中の患者も参加できるように、夜のサロンを開催する。
111	がんと暮らし⑨ 知っておきたい！感染予防対策	患者・家族	主催	セミナー	2014/10/28	火	13:30～14:30	
112	生活に役立つがんのリハビリ⑥ 呼吸リハビリテーション	患者・家族	主催	セミナー	2014/10/29	水	13:00～14:00	最近注目されている「がんのリハビリテーション」について、その目的から、症例に合わせた具体的なリハビリ方法までを、実際に患者指導に携わっている専門家から紹介し、理解を深める。
113	アピアランスケア⑥ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2014/10/30	木	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前中後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
114	がんと暮らし⑩ リンパ浮腫ケア：脚の予防とケアについて	患者・家族	主催	セミナー	2014/11/5	水	13:30～14:30	
115	憩いのサロン⑨ 子育て中の患者さんと家族のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2014/11/6	木	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
116	家族性腫瘍セミナー：がんと遺伝のこと⑥ 家族歴から見える遺伝するがんとは	患者・家族	主催	セミナー	2014/11/7	金	11:00～12:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
117	がん医療に活かすチャイルドケア ～チーム医療における子どもへの関わり方を学ぶ～	医療関係者	主催	研修	2014/11/8	土	9:30～16:30	がん医療における子どもに対する関わり方について、チャイルドライフスペシャリスト(CLS)・医師・心理士から、その具体的な方法、技術を学ぶこと
118	がんと暮らし⑪ 化学療法中の皮膚トラブルとその対処について	患者・家族	主催	セミナー	2014/11/10	月	13:30～14:30	
119	ストレスマネジメントセミナー⑧ からだどこころを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/11/12	水	14:00～14:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだどこころにやさしいストレスマネジメントを学ぶ。
120	ふれあいサロン⑫ 笑いヨガ～笑いヨガには福来たる～	患者・家族	主催	イベント	2014/11/13	木	13:00～14:00	日々、ストレスを多く抱えるがん患者とその家族に対して、気楽に楽しめる笑いヨガを取り入れたストレスマネジメントについて提案する。
121	ふれあいサロン⑬ フラワーセラピー教室	患者・家族	主催	イベント	2014/11/14	金	14:00～15:00	花をつかった芸術療法であるフラワー・ハートセラピー。花を自由にアレンジすることで、心身の状態を整える効果を期待する。
122	慢性肝疾患を抱える患者さんとご家族のための食事相談&試食会 ～毎日のお食事を楽しむために～	患者・家族	協力	イベント	2014/11/18	火	11:00～12:30	当院で提供している副作用対策食や料理レシピの紹介、栄養相談を通して、がん患者さんやご家族の辛さや不安を少しでも和らげることを目的とする。
123	平成26年度 第3回肝臓病教室のお知らせ ～テーマ：肝硬変～	患者・家族、 医療関係者	協力	セミナー	2014/11/18	火	13:00～14:30	慢性肝疾患を抱える患者・家族及び肝臓病に関心のある方に対して、肝臓病に関する情報提供を行うことを目的とする。
124	MSWに聞こう！がんとお金のこと⑧ 限度額認定証	患者・家族	主催	セミナー	2014/11/19	水	14:00～14:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
125	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/11/19	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
126	ひまわりサロン⑧	患者・家族	主催	イベント	2014/11/20	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期的苦痛緩和を図ることを目的とする。
127	生活に役立つがんのリハビリ⑦ 膝下(食べ物を飲み込むための)リハビリテーション	患者・家族	主催	セミナー	2014/11/21	金	13:00～14:00	最近注目されている「がんのリハビリテーション」について、その目的から、症例に合わせた具体的なリハビリ方法までを、実際に患者指導に携わっている専門家から紹介し、理解を深める。
128	市民公開講座⑨ 放射線治療 ～からだにやさしいがん治療～	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/11/27	木	13:30～15:30	がんの3大治療の一つと言われる放射線治療。実は色々な誤解がいっぱい!!放射線治療について、対象や治療法、治療前後の注意点までを詳しくご紹介いたします。
129	アピアランスケア⑦ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2014/11/28	金	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前中後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
130	図書を通してがんを学ぼう!!(仮)	患者・家族	主催	イベント	2014/11/			



番号	企画名	対象	区分	企画区分	日付	曜日	時間	目的
131	がんと暮らし⑩ 知っておきたい！ ストーマの基礎知識①	患者・家族	主催	セミナー	2014/12/2	火	13:30～14:30	
132	憩いのサロン⑩ 乳がん患者さんと家族のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2014/12/4	木	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、専門家から生活に役立つレクチャーを受けるとともに、対等の立場でお互いの療養体験や気持ち語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
133	MSWに聞こう！ がんとお金のこと⑤ 傷病手当金	患者・家族	主催	セミナー	2014/12/9	火	14:00～14:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
134	5西緩和ケア病棟季節の催し企画 『クリスマス会』	患者・家族	協力	イベント	2014/12/10	水	13:30～15:00	緩和ケア病棟入院中の患者・家族に、季節感のある癒しの時間を提供する
135	ストレスマネジメントセミナー⑨ からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2014/12/11	木	11:00～11:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところをやさしいストレスマネジメントを学ぶ。
136	がんと暮らし⑩ 抗がん剤治療中の頭皮ケア	患者・家族	主催	セミナー	2014/12/11	木	13:30～14:30	
137	がんとお薬シリーズ⑤ ここがポイント！ 上手な薬の飲み方と飲み合わせ	患者・家族	主催	セミナー	2014/12/12	金	13:30～14:15	がん治療や症状出現時に処方される薬に関する情報提供を行い、患者や家族が抱える療養上の不安や疑問を解決するための一助になること
103	【在宅緩和ケア向上研修会】 ～がんに対する理解とがん緩和ケアの質の向上をめざして～	医療関係者	主催	セミナー	2014/12/13	土	13:30～16:00	がんの連携に関する理解を深め、拠点病院を中心とした療養支援の充実を図る
138	アピアランスケア⑥ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2014/12/15	月	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前中後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
139	生活に役立つがんのリハビリ④ 乳がん術後のリハビリテーション	患者・家族	主催	セミナー	2014/12/16	火	13:00～14:00	最近注目されている「がんのリハビリテーション」について、その目的から、症例に合わせた具体的なリハビリ方法までを、実際に患者指導に携わっている専門家から紹介し、理解を深める。
140	家族性腫瘍セミナー：がんと遺伝のこと⑦ 遺伝するがんを調べる遺伝子検査とは	患者・家族	主催	セミナー	2014/12/17	水	11:00～12:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
141	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2014/12/17	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
142	ひまわりサロン⑨	患者・家族	主催	イベント	2014/12/18	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期な苦痛緩和を図ることを目的とする。
143	ふれあいサロン⑩ 歌声教室(ゴスペル)～暖だんクリスマス会～	患者・家族	主催	イベント	2014/12/24	水	13:30～15:00	ふれあいサロンでさまざまなイベントを企画し、がん患者や家族が心を通わせ、笑い楽しみ、新たな勇気や心の潤いを持っていけるよう、思いを込めて開催する。
144	市民公開講座⑩ 家族性腫瘍について	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2014/12/25	木	13:30～15:30	遺伝性のがんに関する教育および愛媛県下での遺伝性のがんの相談窓口があることを周知することを目的とする。
145	MSWに聞こう！ がんとお金のこと⑩ 医療費控除	患者・家族	主催	セミナー	2015/1/8	木	14:00～14:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
146	がんと暮らし⑩ ウィッグのお手入れ方法について	患者・家族	主催	セミナー	2015/1/14	水	10:30～12:30	
147	ストレスマネジメントセミナー⑩ からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2015/1/14	水	14:00～14:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところをやさしいストレスマネジメントを学ぶ。
148	ひまわりサロン⑩	患者・家族	主催	イベント	2015/1/15	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期な苦痛緩和を図ることを目的とする。
149	平成27年公開バス大会	医療関係者	主催	研修	2015/1/16	金	12:00～	バスを使用することにより、問題・課題を抽出し、バスでの医療を推進するための研修会とする。バス認定上申請に必要な点数が取得できる。
150	ふれあいサロン⑪ 笑いヨガ～笑うヨガには福来たる～	患者・家族	主催	イベント	2015/1/16	金	10:00～11:00	日々、ストレスを多く抱えるがん患者とその家族に対して、気楽に楽しめる笑いヨガを取り入れたストレスマネジメント法について提案する。
151	憩いのサロン⑪ 若年(40歳未満)の患者さんと家族のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2015/1/19	月	10:30～12:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
152	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2015/1/21	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれ愛メンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
153	ふれあいサロン⑪ ケア帽子をつくる会	患者・家族	主催	イベント	2015/1/21	水	13:30～15:00	ふれあいサロンでさまざまなイベントを企画し、がん患者や家族が心を通わせ、笑い楽しみ、新たな勇気や心の潤いを持っていけるよう、思いを込めて開催する。
154	市民公開講座⑪ リンパ浮腫について	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2015/1/22	木	13:30～15:30	
155	市民公開講座 チャイルドケアプロジェクト Child Care Project 映画「うまれる」上映会およびセミナー	患者・家族	主催	セミナー	2015/1/			
156	アピアランスケア⑥ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2015/1/26	月	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前中後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
157	家族性腫瘍セミナー：がんと遺伝のこと⑧ 各論1: 乳がんと家族性腫瘍について	患者・家族	主催	セミナー	2015/1/29	木	11:00～12:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
158	在宅コーディネーター育成研修	医療関係者	主催	研修	2015/1/31、2/1	土・日	9:00～17:00	

番号	企画名	対象	区分	企画区分	日付	曜日	時間	目的
159	ふれあいサロン⑩ アロマテラピー教室	患者・家族	主催	イベント	2015/2/5	木	10:30～11:30	リラクゼーションやストレスケア、美容に健康維持に幅広く活用されているアロマテラピー。普段とは違った香りと空間で、楽しいひとときを過ごす。
160	平成26年度 第4回肝臓病教室のお知らせ ～テーマ:外科的治療～	患者・家族、 医療関係者	共催	セミナー	2015/2/5	木	14:00～15:30	慢性肝疾患を抱える患者・家族及び肝臓病に関心のある方に対して、肝臓病に関する情報提供を行うことを目的とする。
161	MSWIに聞こう！がんとお金のこと⑩ 身体障害者手帳	患者・家族	主催	セミナー	2015/2/9	月	14:00～14:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
162	がんと暮らし⑯ 楽しい！メイク教室	患者・家族	主催	セミナー	2015/2/10	火	13:30～15:30	
163	ストレスマネジメントセミナー⑩ からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2015/2/12	木	11:00～11:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところによさしいストレスマネジメントを学ぶ。
164	がんとお薬シリーズ⑥ 知ってほしい！がんと漢方薬のこと	患者・家族	主催	セミナー	2015/2/12	木	13:30～14:15	がん治療や症状出現時に処方される薬に関する情報提供を行い、患者や家族が抱える療養上の不安や疑問を解決するための一助になること
165	がんと暮らし⑯ (精神・心理的看護)がん患者の気分が落ち込んでいる時、簡単にできるリラクゼーション法とコミュニケーションの取り方	患者・家族	主催	セミナー	2015/2/17	火	13:30～14:30	
166	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2015/2/18	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれあメンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
167	ひまわりサロン⑩	患者・家族	主催	イベント	2015/2/19	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期的な苦痛緩和を図ることを目的とする。
168	第3回クリニカルパス研修 ～クリニカルパスの電子化～	医療関係者	主催	研修	2015/2/19	木	18:00～19:30	パスの基礎的な概念を学習し、パスでのがん医療を推進するための研修とする。パス認定申請に必要な点数が取得できる。
169	アピアランスケア⑩ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2015/2/20	金	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前中後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
170	質の高い終末期看護を学ぶ ～ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラムinえひめ～	医療関係者	主催	研修	2015/2/21-22	土・日	9:00～17:00	
171	家族性腫瘍セミナー:がんと遺伝のこと⑨ 各論2:婦人科がんと家族性腫瘍について	患者・家族	主催	セミナー	2015/2/23	月	11:00～12:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
172	憩いのサロン⑫ オステイトと家族のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2015/2/24	火	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、専門家から生活に役立つレクチャーを受けるとともに、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
173	胃がん患者・家族のための食事相談&試食会 ～毎日のお食事を楽しむために～	患者・家族	協力	イベント	2015/2/27	金	11:00～12:30	当院で提供している副作用対策食や料理レシピの紹介、栄養相談を通して、がん患者さんやご家族の幸せや不安を少しでも和らげることを目的とする。
174	市民公開講座⑭ 胃がんと食事について ①医師の立場から ②栄養士の立場から	患者・家族、 医療関係者	主催	セミナー	2015/2/27	金	13:00～14:30	医師、栄養士のそれぞれの立場から、胃がんと栄養(食事)の関係について情報提供を行い、術後の病態に関する理解を深める。
175	がんと暮らし⑯ キレイは指先から！ネイルケア体験教室	患者・家族	主催	セミナー	2015/3/4	水	13:30～15:30	
176	ふれあいサロン⑩ タクティールケア	患者・家族	主催	セミナー	2015/3/6	金	13:00～14:00	タクティールケアは、肌と肌のコミュニケーションを通して、相手の不安な感情を取り除いたり、痛みを和らげる効果がある。また、ケアを受ける人だけでなく、行人も穏やかで落ち着いた気持ちになれるのが特徴である。がん患者と家族のコミュニケーションの促進とともに、家族のストレスマネジメントの一環として開催する。
177	MSWIに聞こう！がんとお金のこと⑩ 障害年金	患者・家族	主催	セミナー	2015/3/10	火	14:00～14:30	MSWが、社会福祉の専門的立場から、社会資源の上手な活用方法を紹介し、患者・家族の治療に伴う経済的不安を軽減する。
178	ストレスマネジメントセミナー⑩ からだところを和らげる	患者・家族	主催	セミナー	2015/3/11	水	14:00～14:30	認知行動療法に基づき、呼吸法、マインドフルネス、自律訓練法を取り入れ、からだところによさしいストレスマネジメントを学ぶ。
179	ふれあいサロン⑯ 落語教室	患者・家族	主催	イベント	2015/3/12	木	14:00～15:00	ふれあいサロンでさまざまなイベントを企画し、がん患者や家族が心を通わせ、笑い楽しみ、新たな勇気や心の潤いを持っていけるよう、思いを込めて開催する。
180	家族性腫瘍セミナー:がんと遺伝のこと⑩ 各論3:大腸がんと家族性腫瘍について	患者・家族	主催	セミナー	2015/3/13	金	11:00～12:00	遺伝性のがんの基本的な原因や特徴、検査や予防法などについて、情報提供するとともに、患者・家族の理解を深めること
181	ふれあいサロン⑩ 笑いヨガ～笑うヨガには福来たる～	患者・家族	主催	イベント	2015/3/16	月	13:00～14:00	日々、ストレスを多く抱えるがん患者とその家族に対して、気楽に楽しめる笑いヨガを取り入れたストレスマネジメント法について提案する。
182	暖だんティーサービス	患者・家族	主催	イベント	2015/3/18	水	13:30～15:00	病院ボランティアグループふれあメンバーとの交流により、患者・家族に安らぎとリラックスできる時間を提供する。
183	ひまわりサロン⑩	患者・家族	主催	イベント	2015/3/19	木	13:30～15:30	がん患者およびそのご家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語り合うことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、心理社会定期的な苦痛緩和を図ることを目的とする。
184	憩いのサロン⑬ 大切な人を亡くした方のためのサロン	患者・家族	主催	イベント	2015/3/20	金	13:30～15:00	がん種や立場等の共通する背景をもつがん患者およびその家族が、対等の立場でお互いの療養体験や気持ちを語りあうことにより、感情の表出と受け止めという心理的ケアが促進され、相互の心理社会的な苦痛緩和を図る。
185	アピアランスケア⑩ 患者さんのための外見ケアに関するサポートプログラム～コスメティックインフォメーション～	患者・家族	主催	セミナー	2015/3/24	火	13:00～14:00	「楽しく学ぶ、元気になる！」をテーマに、治療の副作用による脱毛、肌の色の変化など外見の変化に対する原因とプロセス、その対処方法などに関する理解を深め、化学療法前中後の不安軽減を図るとともに、外見の変化で悩むがん患者の免疫力の向上を目指す。
186	在宅での看取り方	医療関係者	主催	セミナー				

## 平成 25 年度 愛媛県がん相談支援・情報提供支援事業実績概要

委託先：愛媛がんサポートおれんじの会

## 1 拠点病院との連携によるがん患者サロンの開催

がん診療連携拠点病院にて実施されるがん患者サロンの運営に、がん相談に対応できる専門的な知識・ノウハウを持ったピア・サポーターが参画し、がん患者等に対する相談支援業務を実践した。

## 【実施回数】

- ・四国がんセンター 12 回
- ・愛媛大学病院 12 回
- ・松山赤十字病院 8 回
- ・愛媛県立中央病院 12 回
- ・市立宇和島病院 12 回

## 2 ピア・サポートの人材育成

ピア・サポート体制の裾野拡大と質の向上のため、自身の経験を他の患者・家族等に役立てたいと考えているがん患者及び家族等を対象に、コミュニケーション能力等を身に付けるための研修会を実施。

がん患者サロンの運営協力を行うことを目的として、実践的な相談支援の技能を修得することを目指し、事例検討やロールプレイなどを学んだ。

また、県外でがんサロンの運営にあたっている講師を招き好事例などを学んだ。

## 【実施回数】 6 回

【対象者】ピアサポーターとして活動実績のある者 15 人

【参加人数】延べ 62 人

【内容】 各サロンでの事例検討、対応を想定したロールプレイなど 5 回開催  
県外講師（NPO 法人がんサポートかごしま理事長 三好綾さん）による  
講演 1 回開催

## 3 ピアサポート体制の整備

患者の家族の体験を中心に、医師、看護師の意見の協力も得ながら、患者への接し方や行政サービスなど、家族が知っておきたい情報をまとめたハンドブックを作成した。

【印刷部数】5,000 部

県内拠点病院、推進病院に配布

## 平成26年度 愛媛県がん相談・情報提供支援事業実施計画

委託先：愛媛がんサポートおれんじの会

### 1 拠点病院との連携によるがん患者サロンの開催

がん患者サロンを設置しているがん診療連携拠点病院等において、がん相談に対応できる専門的な知識・ノウハウを持ったピア・サポーターがサロンの運営に参画し、がん患者等に対する相談支援業務を実施。

#### (1) 開催場所

県内のがん患者サロンを設置しているがん診療連携拠点病院及び愛媛県がん診療連携推進病院

#### (2) 開催日

医療機関においてがん患者サロンが開催される日

(1医療機関につき、月1～2回程度)

### 2 ピア・サポート体制の促進

ピア・サポート体制の裾野拡大と質の向上のため、自分の経験を他の患者・家族等に役立てたいと考えているがん患者及び家族等を対象に、コミュニケーション能力等を身に付けるための研修会を実施。

(1) 研修対象者：がん患者及びその家族

(2) 研修の種類：基礎編、実践編

(3) 研修の修了者には修了証書を交付

### 3 患者サロンと相談支援センターの連携体制の強化

すべてのがん診療連携拠点病院と院外に患者サロンが開設され、患者・家族に対する支援体制が整いつつある中で、病院の相談支援センターとの連携体制を整え、よりよいサポートを提供するための方策を検討・整備する。

(1) がん診療連携拠点病院、がん診療連携推進病院で開催中の患者サロンの実態調査

(2) 患者サロンと各病院の相談支援センターとの連携についての実態調査

(3) 病院関係者、患者サロン関係者による検討会の開催

## 平成 26 年度 ピアサポート研修 報告書

日時：平成 26 年 7 月 12 日（土）～13 日（日） 両日とも 9：30～16：30

会場：コムズ（松山市三番町）

参加者：7 人（全員 2 日間すべてのプログラム修了 申込者 8 名のうち 1 人欠席）

一日目（7 月 12 日）

時間	内容	講師
9:30~10:30 (60 分)	オリエンテーション ピアサポートとは何か？	おれんじの会 松本陽子
10:30~10:40	休憩	
10:40~11:40 (60 分)	がんについての基礎知識	四国がんセンター 名誉院長 高嶋成光先生
11:40~12:00 (20 分)	ピアサポートの現状 ①町なかサロン	ピアサポーター
12:00~13:00	昼食休憩	
13:00~16:00	ピアサポートに求められるコミュニケー ション Part 1 ・ピアサポーターの基本的スキル (途中休憩あり)	おれんじの会 宮内美奈子
16:00~16:30	まとめ	おれんじの会 松本陽子

- ・テキストは「平成 24 年度厚生労働省委託事業 がん総合相談に携わる者に対する研修プログラム策定事業」のテキストと DVD を利用。
- ・すでにピアサポーターとして活動している人の体験談は、実感を持つのに有効だったと思われる。
- ・コミュニケーションについての学習は、おれんじの会オリジナルテキストにて進行。  
2 人 1 組での実践型で実施。  
言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションなどを学んだ。  
次第に打ち解け、積極的な参加態度が見受けられた。



二日目 (7月13日)

時間	内容	講師
9:30~10:30 (60分)	サロンの運営	おれんじの会 松本陽子
10:30~10:50 (20分)	ピアサポートの現状 ②病院サロン	ピアサポーター
10:50~11:00	休憩	
11:00~12:00 (60分)	ピアサポートと専門職との連携	済生会今治病院 松岡誠子さん
12:00~13:00	昼食休憩	
13:00~16:00	ピアサポートに求められるコミュニケーション Part 2 ・自己を知る ・ピアサポート実習 (途中休憩あり)	おれんじの会 宮内美奈子
16:00~16:30	まとめ	おれんじの会 松本陽子

- ・市立宇和島病院のサロンで活動しているサポーターの体験に基づく話は、ピアサポーターが果たす役割、意義などを考えるのに有効だったと思われる。
- ・後半のコミュニケーションの学習では、実際の対応を想定したロールプレイを行い、対応の難しさを実感しつつ、実践的な学びになった。



- ・2日間を通し、全員積極的且つ真摯な態度での受講姿勢は立派であったと評価できる。今後のピアサポート活動にも、期待できる意気込みが感じられた。

<今後について>

アンケートで、参加者7人のうち5人が「活動してみたい」と回答。

今後、個別の面談やサロンへの参加、更なる研修などを経て実際の活動につなげていけると考える。

参加人数は多くはなかったが、成果は大きかったと感じる。

以上

公益財団法人  
がんの子どもを守る会

## 第2回 中国・四国支部 合同交流会

日時：平成26年11月15日(土)・16日(日)

場所：松山市医師会館

参加費：無料 申込み：不要

小児がん中国・四国ネットワークの先生方のご支援を受け、去年の広島での開催に引き続き、愛媛で第2回合同交流会を開催します。懇親会(15日夜)や宿泊(道後温泉の近く)については予約・費用が必要です。ご希望があれば、10月末までに下記の問い合わせ先までご連絡下さい。(1日のみのご参加も大歓迎です。)2日目の分科会では、対象を限定して「経験者の集い」と「子どもを亡くした親の集い」も開催予定です。中国・四国地方の方はもちろん、近隣の皆様のご参加を心待ちにしております。

### 【プログラム】

11月15日(土) 13:30~17:00 (13:00開場)【一般公開】

開会挨拶(13:30~)

講演1「小児がん中国・四国ネットワークについて(続報)」(13:40~14:20)

座長：田内 久道 先生(愛媛大学病院感染制御部 准教授)

演者：小林 正夫 先生(広島大学大学院医歯薬保健学研究院小児科学 教授)

講演2「小児がんサバイバーシップ&AYA世代\*のがん診療」(14:30~15:10) \*Adolescent and Young Adult

座長：西村 真一郎 先生(西村小児科 院長)

演者：石井 榮一 先生(愛媛大学大学院医学系研究科小児科学 教授)

講演3「小児がん経験者の就労におけるニーズ・課題」(15:20~15:50)

座長：大藤 佳子 先生(西条中央病院小児科 部長)

演者：樋口 明子 SW(がんの子どもを守る会 本部)

パネルディスカッション「支部活動の課題~その解決に向けて~」(16:00~17:00)

座長：石田 世寸志 先生(愛媛県立中央病院 小児医療センター長)

井上 哲志(愛媛支部 代表幹事)

パネリスト：各支部の代表者、小児がんの診療に携わる医師\*

\* 田内 久道先生(同上) / 米澤 早知子 先生(愛媛大学病院小児科 助教)

11月16日(日) 9:30~11:30 (9:15開場)【分科会】

1. 経験者の集い <対象：小児がん経験者>
2. 子どもを亡くした親の集い <対象：小児がんのために子どもを亡くした家族>
3. 意見交換会 <対象：支部活動に携わる人/関心のある人&医療関係者など支援者>

<お問い合わせ先>がんの子どもを守る会 愛媛支部(いのうえ小児科) 井上 哲志

Tel:089-955-0055 FAX:089-955-0065 e-mail:teinoue@jasmine.ocn.ne.jp

## 平成25年度長期療養者等就職支援モデル事業実施状況報告

労働局	長期療養者等就職支援モデル事業に関する取扱					担当者制支援に関する取扱					出張相談 実施回数	
	申し込み 件数	新規求職 者数	相談件数	紹介件数	就職件数	新規対象者数	担当者制によ る就職支援の 終了者数	就職による終 了者数	長期療養者窓 口の紹介で就 職した者	3ヶ月以内の 支援期間にお いて就職した 者		3ヶ月～6ヶ月 の支援期間に おいて就職し た者
東京	28	20	63	19	4	20	4	4	3	4	0	27
神奈川	45	31	164	116	15	31	21	15	8	10	5	9
静岡	42	33	144	24	8	33	11	8	3	8	0	39
兵庫	14	3	18	1	2	3	2	2	0	2	0	13
愛媛	42	33	158	25	19	33	23	19	12	13	6	36
合計	171	120	547	185	48	120	61	48	26	37	11	124



# 「長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対する 就職支援モデル事業」による就職成功例

別添1-①

## 担当制による就職事例 ①

男性：36歳 希望職種：住宅営業、工務店営業等

- 本人の状況・背景
  - ・大学中退後、17年間、複数の業種と職種を経験。在職中であるが、病気を機に休職。転居先で再就職したいと考え、就職活動をしていた。

### ① 抱える課題

- ・転居先の地域に希望する求人が少なく、業種の幅を広げても、なかなか希望する求人が見当たらない。

### ② 支援内容・ポイント・経過

- ・担当制による支援を開始。治療のため、転居先の地域から外来で通院。通院の際にハローワークに来所し相談。その他は、電話やメールで求人票などを情報提供。これと併せて本人も転居先の最寄りのハローワークで求人を検索し応募。

### ③ 結果

- ・建設会社の営業職に正社員として採用。  
※支援期間 1カ月

### ○ 就職支援ナビゲーターの所感

- ・積極的なタイプのため、初回面談時から早期の再就職が可能な方だと感じたが、転居先の地域に希望する求人案件が少なく、積極的に就職活動をするもの結果が出なかった。このため、定期的に求人情報を提供するとともに、応募書類のアドバースや面接時の注意点などの助言をした結果、採用となった。

### ○ 本人のコメント

- ・「面接後すぐに内定が出て、すぐに動いて欲しいと言われた。とても嬉しい！」「国がこういう支援を始めたタイミングで、サポートしてもらったことができて、とてもよかった！」「ハローワークがきちんと話を聞いてくれるのが嬉しかった！」

# 「長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対する 就職支援モデル事業」による就職成功例

別添1-②

## 担当制による就職事例 ②

女性：53歳 希望職種：ひとの役に立てるような仕事

- 本人の状況・背景
  - ・ 大学卒業後、接客業で約30年間勤務していたが、発病し退職。現在は治療も終了し検査の通院のみとなり、改めて仕事探しをするため国立がん研究センター内の相談支援センターへ相談。
- ① 抱える課題
  - ・ がんの検査、また、がん以外で定期的な通院があるため、休まなければならない曜日がある。
  - ・ これまで一人で就活をしてきたが、履歴書・職務経歴書の書き方がわからずなかなか採用されない。
- ② 支援内容・ポイント・経過
  - ・ 特定の曜日で休みが必要なため配慮いただけるよう事業所担当者へ説明しながら応募。また、履歴書・職務経歴書の書き方については求人案件に応じた作成をするよう助言。
- ③ 結果
  - ・ 派遣会社の求人案件に応募し、派遣社員（週5日フルタイム）として採用。  
※支援期間 約2カ月
- 就職支援ナビゲーターの所感
  - ・ 特定の曜日に休む必要があることから、事業所へ説明したところ担当者に理解があり、特定の曜日の休みを考慮した上でフルタイム勤務が可能となった。また、応募書類に関しては、過去の経験に今回の業務にうまく結び付けて書くことなどを助言し、応募書類を数回にわたり修正。この結果、書類選考を通過したことが就職に結びついたと思われる。
- 本人のコメント
  - ・ 検査のため通院をしながら就職活動をしてきたが、なかなか決まらず不安を感じていたところ、この事業を知りました。相談してみると、就職活動について、とても丁寧に分かりやすく教えていただき、とても助かりました。他の方も、この事業を利用してもらいたい。

# 長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対する 就職支援モデル事業就職事例

## がん(甲状腺、乳がん)

40代女性 離職後約1年6箇月

### 治療状況及び症状

- \* 術後7年経過 転移・再発なし
- \* 半年に1～2回の検査・診察
- \* 後遺症により右腕がうまく使えない

### 支援内容

- 医療事務職に従事していたが、右腕がうまく使えないことから自信をなくし自発的に退職した。
- 職種は変えたくない希望はあるが、同様の職種では、同じ理由で再度困難がある可能性もあるため、範囲を広げて応募活動を行ったが、経験が不足していることもあり、不採用が続いた。
- 後遺症により右腕があげられないことを求人者に連絡し、そのうえで、希望職種である医療事務職に絞っていくことを提案。本人も同意し、応募していくととした。

### 支援結果

支援期間 5箇月  
医療事務職 正社員 月20万円

## C型肝炎

40代男性 離職後約5年

### 治療状況及び症状

- \* 発病からは相当の年数が経過
- \* 毎週1回以上、投薬治療のための通院
- \* 副作用の影響から疲れやすく連続作業が困難

### 支援内容

- 治療等の影響から長期にわたり就労から離れており、働けなればならないという気持ちは強いもの、どうしていいのかわからない。
- 就労の可否について不安定な状況であったため、当初は情報提供と就労準備に係る相談を行った。
- 簡単な業務でも長期にわたり働ける仕事を希望しており、1週間あたりに働ける日数や連続作業が可能な時間について話し合いを行う。
- 本人の希望を尊重しつつ、遂行可能な作業を検討して、応募職種、労働条件の絞り込みを行った。

### 支援結果

支援期間 3箇月  
介護運転手 パートタイム 時給1,000円

# 長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対する 就職支援モデル事業就職事例

<p><b>糖尿病</b></p>	
<p>50代男性</p>	
<p><b>治療状況及び症状</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 約10年前からインスリンを1日4回接種</li> <li>* 3週間に1回の通院</li> <li>* 疲れやすく連続した作業が困難</li> </ul>	<p><b>治療状況及び症状</b></p>
<p><b>支援内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自営業を営んでいたが、経営上の都合で廃業。</li> <li>○ 身体への負担が少ないなどの理由から事務職を希望していたが、就職活動の経験がなく、自身が管理運営を主としていたこともあり、事務的なスキルが不足していた。</li> <li>○ 職種の範囲を広げ、多様な職種について検討を行い、職種についての理解を深めた。</li> <li>○ 誠実な人柄や、豊富な知識、発想などを活かせる求人を共同で抽出し、通院状況を求人者に伝達のおうえん紹介を行った。</li> </ul>	<p><b>支援内容</b></p>
<p><b>支援結果</b></p> <p>支援期間 4箇月 商品企画・製品開発 正社員 月給30万円</p>	<p><b>支援結果</b></p>

# がん教育推進事業

## 国の動向

- 【がん対策推進基本計画】
- ・がん対策基本法(平成18年)に基づき、「がん対策推進基本計画」(平成19年6月)が策定され、がん対策が進められてきた。
  - ・平成24年度から平成28年度までの5年間で新たな「がん対策推進基本計画」が閣議決定された。

## 県の動向

- 【愛媛県がん対策推進計画】
- ・がん対策基本法(平成18年)に基づき、「愛媛県がん対策推進計画」(平成20年3月)を策定し、がんの予防・早期発見、相談支援の充実などのがん対策を推進してきた。
  - ・国の「がん対策推進基本計画」の見直しに合わせて、平成25年3月に新たな「愛媛県がん対策推進計画」が策定され、国の「基本計画」の分野別施策及び県の「推進計画」の中の分野別目標・対策施の中に、「がんの教育・普及啓発」が新たに盛り込まれた。
- 【愛媛県がん対策推進条例(平成20年3月)制定】

- 〔分野別目標及び対策〕
- 1 がんの予防
  - 2 がんの早期発見
  - 3 がんに関する相談支援及び情報提供
  - 4 緩和ケア及び在宅医療の推進
  - 5 医療機関の機能強化と医療連携体制の整備
  - 6 医療従事者の育成
  - 7 がん登録の精度向上
  - 8 小児がん
  - 9 がんの教育・普及啓発
  - 10 がん患者の就労を含めた社会的な問題

## 事業の概要



平成26年度愛媛県がん教育推進事業 専門医等の派遣校

	所管する教育委員会名	学校名	学校種別	対象者	形態	
1	松山市教育委員会	松山市立石井北小学校	小学校	教職員・保護者	研修会	①医療関係者 ②がん患者会
2	西条市教育委員会	西条市立小松中学校	中学校	2年生・教職員	講演会	医療関係者
3	松山市教育委員会	松山市立雄新中学校	中学校	1年生・教職員・保護者	講演会	①医療関係者 ②がん患者会
4	愛南町教育委員会	愛南町立御荘中学校	中学校	教職員	研修会	①医療関係者 ②がん患者会
5	愛媛県教育委員会	愛媛県立新居浜南高等学校	高等学校	1年～3年生・教職員	講演会	医療関係者
6		愛媛県立長浜高等学校	高等学校	1年～3年生・教職員	講演会	医療関係者
7		愛媛県立野村高等学校	高等学校	教職員	研修会	がん患者会
8		愛媛県立松山盲学校	特別支援学校	教職員	研修会	①医療関係者 ②がん患者会